

# ブルーベリー収穫始まる

## 進和学園の観光農園で

知的障害者らの就労支援を行う社会福祉法人進和学園（出縄守英理事長）の施設「しんわルネッサンス」（平塚市上吉沢）の観光農園で7月10日、ブルーベリーの収穫が行われた。

同園では毎年同時期に



ブルーベリーを収穫する今福さん

約450平方メートルの農園にある300本ほどの木からブルーベリーの収穫を行っており、この日は進和学園に加え、近隣の連携福祉施設を合わせ3施設から15人ほどが参加。大きく紫色に育った実を選びながら1つずつ

収穫した。作業を行ったメンバーには100gにつき60円の工賃が支払われる。

参加した同施設利用者の今福将人さん（30）は「去年より大きい実が多く、甘くておいしい」と収穫した実を味わった。

1シーズンで900kg以上を収穫するブルーベリーは、市内外の店で販売もされている。同園では8月末まで（予定）一般客の収穫も受け付けており、入場料300円、小学生以下無料。収穫100gにつき200円で持ち帰ることができ。前日までに予約。

同施設の府川勝宏副主幹は「苗を剪定したぶん今年の実は栄養が集中して良い実ができた。ぜひ食べてみてほしい」と呼びかけた。

問進和学園（しんわルネッサンス） ☎046  
3・58・5414